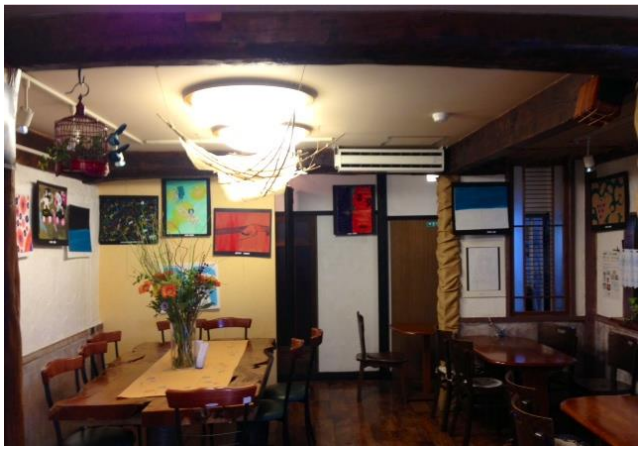
1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）2014 年 9 月 25 日発行 SSKP 通巻 5830 号

ＳＳＫＰ　はれのちくもり

棕 櫚 亭 通 信　第 67 号

24 年間ありがとうございました…
錦町のレストラン「トゥリニテ」を閉店しました



立川の錦町で 1992 年からランチレストランとして近隣の皆様にご利用いただいてきた「トゥリニテ」が、このたび 7 月 31 日をもって閉店しました。

思い起こせば、当時 3 つ目の作業所を開設すべく、立川で場所を探していた私たちにとって、大家さんとの出会いはとても感動的なものでした。ご好意により、隠れ家のようなこじんまりした 2 階建てのレストランを、１階はそのままメンバーの働く体験の場として、2 階をゆったりくつろげる作業所として借りることができました。そしてレストランはボランティアの方たちを中心に運営し、メンバーが２階から働きに下りてくるという、とても素敵な組み合わせで使わせていただきました。

時を経て、大家さんがお店をリニューアルして下さり、客席と厨房がとても広くなりました。そしてお店の機能も「みんなの働く場」から「メンバーの就労支援の場」へ変化していきました。幸いなことに、頑張れば頑張るだけお客様も増え、近年はランチタイムの予約で席が満席になる日も度々ありました！

しかし一方で法人としては、厨房が国立と立川に両方あることでの職員体制の問題や、立川北口の開発に伴ってトゥリニテの周りが急速に住宅地化していることなどをふまえ、お店の今後をここ数年考えてきました。メンバーにとってはレストランで実習することで発見したものがたくさんあり、また地域との接点としての魅力もたくさんあったことから、お店を何とかして続けたいという意見も職員や理事から出ました。最終的に、お客様に惜しまれながらお店を閉じようと、7 月一杯の閉店となった次第です。

8 月以降には大家さんのご好意もあり、そのまま就労移行支援事業所の「事務部門」トレーニングの場所として新しく使わせていただいています。事務トレーニングの基礎が出来るような専門の練習教材を使って、毎日 12～3 人のメンバーがトレーニングに励んでいます。また、ここから生まれるだろう就労支援の新しい展開は、

次回以降でお伝えさせていただきたいと思っております。これまでレストラントゥリニテに関わって下さったみなさま、本当にありがとうございました。これからの棕櫚亭の事業展開をどうぞお楽しみに、今後ともよろしくお願い致します。

（就労移行支援事業所ピアス　高橋　しのぶ）

トゥリニテ実習
体験メンバー　T さん

私はトゥリニテで、喫茶の補助と清掃を訓練しました。喫茶の補助では、お客様をお待たせしない様に飲み物をつくったり、お味噌汁をついだりしました。また混雑時などにおいても、丁寧さと素早さを心がけて訓練しました。清掃では、開店時間に間に合うように素早く掃除することを心がけました。最初は時間ぎりぎりでしたが、徐々に目標とする時間内に終われるようになりました。トゥリニテでの訓練はお客様を目の前にしていることが多かったので、とても緊張感をもって訓練できました。

トゥリニテスタッフ　天野咲耶
(現・ピアススタッフ)

トゥリニテの閉店をお知らせして以来、残念がられるお客様の声が後を絶ちませんでした。周辺に飲食店が少ない立地もさることながら、ボリュームがあり、彩りやバリエーションも豊かなメニューを提供するトゥリニテは、常連のお客様の多いレストランでした。

ひとつのレストランを運営するにあたり、厨房・喫茶・清掃部門も含め、トゥリニテで働くメンバーさんは、入れ替えはあれども、いつでもひとつの「チーム」を形成しているようでした。大人数の職場に苦手意識を持つ方は多いのですが、少人数で働けるトゥリニテでは不安要素を減らすことができ、他のトレーニングでは見られなかった自主的な動きなどがみられるメンバーさんもありました。卒業メンバーさんは、時折訪ねては人手不足を心配してくれることもありました（笑）。また最終日には想定を大幅に超えた、大勢のお客様にご来店いただき、スタッフは感傷に浸る間もありませんでしたが…十数年通って下さった常連のかたをはじめ、卒業したメンバーさんもたくさん訪ねてくださり、お花や差し入れもいただき、実感が追いつかないままに、淋しくも嬉しい一日を迎えることができました。

後日、長年勤続されたスタッフの送別会も兼ねた、トゥリニテでの慰労会が行われました。手作りケーキや歌のプレゼントなどもあり、今までトゥリニテに関わったスタッフの想いが溢れた会となりました。私が関わったのはほんの数年ですが、お疲れさまでした。本当にありがとうございました。

H14 年度医療機関と連携した精神障害者の就労支援モデル事業中間報告

精神保健法も改正になり地域移行が進む中、病院デイケアなどでは就職したいという希望の方も増えてきているようです。しかし病院は治療の場であることから、働くことを諦めたり、いきなり就職を決めてはすぐに辞めてしまうなど、着実に就職する方はまだ少ないようです。そこで当法人では、昨年に引き続き『医療機関と連携した精神障害者の就労支援モデル事業』という国の事業を受託し、さまざまなプログラムを通じて医療に就労支

援ノウハウを提供しています。

昨年は、多摩総合医療センターの精神科医の方々にピアス作業体験をしていただきましたが、今年は作業体験をされた先生方に、ピアス独自のチェックリストを利用したケース会議に参加していただいています。当事者の方に向けては、ハローワークや企業の方の話と、働いている当事者の話を組み合わせた講演会を開催しました。

今回は事業の一部である多摩あおば病院「お仕事講座」での様子をご紹介します。9 月 30 日午後 1 時から 2 時半までの講座でしたが、今回は 3 回目で、20 人くらいのメンバーが集まってくださいました。

前半は特例子会社東京グリーンシステムズの取締役事業部長の長谷川さんにいらしていただきました。ここ数年で精神障害者の雇用が大幅に伸び、現在は 33 人を雇用していること、会社では、協調性や組織のルールを守ることが大事というお話の後に、成功ケース、失敗ケースを話されました。お人柄を感じさせる暖かい語り口ですが、企業目線の厳しい内容もあり、皆さん食い入るように聞き入っていました。

後半はピアスの訓練とオープナーの支援を受けて働き続けている、鈴木亜紗美さんにお話ししていただきました。今は週 5 日、1 日 6 時間でドラッグストアの品出し・接客をしていますが、4 回の入院の後、デイケアに 10 年通っていた方です。「どうやって病気と折り合いをつけてゆくのですか？」という質問に、『病気は今もあるので、具合悪くなるのは土日と決めてます』との答えに、会場からは「えー？」「そうかー」などのどよめきがあがりました。「それって出来るものですか？」との声には、『徐々にできるようになりました。ピアスの訓練で自分が変わりましたし、働くようになると更に変わります。どうやったら仕事に支障がないか、穴を開けないかほかの生活とのバランスをいつも考えています。普段も結構悪くなるんですけど、安心して悪くなるのは土日です。でも、働くことで世界が広がりました、趣味の映画を見るとか、友人と遊ぶとか・・夢ももてるようになりました。皆さんの前で話せるチャンスを得たのも働いているからこそです』と穏やかに笑みを浮かべて話す姿に、感動が広がりました。病院スタッフも目を潤ませていましたが、回復して言葉が豊かになること、その言葉が人を動かすことを改めて私達もこの事業で教わりました。紙面の都合で載せられませんでしたが、1 回目 2 回目で講師を務めてくださった当事者の話も実に味わい深いものでした。後半は当事者向けシンポジウム、病院の方の作業体験、企業見学など医療と共同のイベントが続きます。

組織継承までの道のり ～事務局だより～

前回号の巻頭言で「棕櫚亭の組織継承」について思うあれこれを書きました。今回はその後の動きについてお伝えしたいと思います。

迫熱教室 in 棕櫚亭

「人事の神様」こと中澤二朗さんをお招きして、経営会議の職員を中心に『迫熱教室 in 棕櫚亭』を 5 月・7 月

２回開催しました。中澤さんは新日鉄住金ソリューションズ株式会社で長年に渡り人事部長を歴任されてきた方で、人事はもちろん組織にまつわる様々な事に精通された方です。その中澤さんのアドバイスを頂きながら、棕櫚亭では現在、次の組織のビジョン作りと中長期計画を作成中です。これまでは創設世代の熱い言葉とリーダーシップのもと歩みを進めてきた棕櫚亭です。しかし、この継承の時期にもう一度「次の１０年、自分たちは何を目標にどこに進んでいくのか？」を考えていく必要があると思い、この『迫熱教室 in 棕櫚亭』開催に至りました。この作業は自分達の棚卸のようなもの。行きつ戻りつしながら、現在、目指すビジョンが出来たところです。出来上がったビジョンは８月に行った全体職員会議でも共有しました。今後は、このビジョンを実現するために自分達がやらなければならない事を挙げ、それを中長期計画に繋げられればと思っています。なかなか時間と労力のいる作業ですが、ゆくゆくは皆さんにもお伝えできる位のものになればと思っています。次回の迫熱教室 in 棕櫚亭の開催は１１月を予定しています。

自立型人財を目指して

上述しました様に、今後の棕櫚亭は創設世代の熱い思いを受け継ぎつつ、職員一人一人が自立して組織の中で働いていかなければなりません。そんな思いも込めて、法人本部では７月と９月の計２回「自立型人財を目指して」をテーマに、（株）入江感動研究所所長　入江元太氏をお招きして研修を行いました。

内容は・・・①９割近くが非常勤スタッフのディズニーランドはいかにして自立型の人財を育成しているか？（自立型人財が育つ仕組みについて）
②自立型人財のコミュニケーション（挨拶の仕方、共感的傾聴、聴く姿勢）
③自分の組織そして自分の存在意義を考える
④自己受容、自己開示を通じて相互信頼を深める（自分史の記入と共有）
などなど濃い内容で、久しぶりに午後の時間を丸々使った研修となりました。
グループワークが多い研修でもあったので、職員同士のディスカッションに費やす時間を多く持つことができ、お互いがもう一度知り合ういい機会となりました。

この様に文章で書くと、なんとなくまとまったきれいな報告となりますが、実際は「思いは走るがなかなか進まず」です。時には大切なものをぽろぽろ手から落としながら、そんな自分に苦笑しながら毎日を過ごしています。また、「組織継承のあれこれ」をご報告が出来ればと思います。　（常務理事・小林由美子）

決算のご報告

紙面でのご報告が遅くなりましたが、次ページ以降にて今年度の決算報告をさせていただきます。

現在棕櫚亭では中長期の財政方針に基づき、積立金預金など将来に備えながら経営活動を行なっていますが、25 年度決算では単年度 900 万円の繰越余剰金をだしました。サービスの質、職員の処遇など経営課題の解決・向上を図りながら、引き続き財務体質の向上に努めていきたいと思います。

（前統括会計責任者　荒木　浩）

貸　借　対　照　表

平成 26 年 3 月 31 日現在

法　人　合　計

（単位：円）

【資産の部】		【負債の部】	
勘定科目	法人合計	勘定科目	法人合計
【流動資産】	66,513,705	【流動負債】	5,560,899
現金	399,006	委託費預り金	472
施設	341,522	預り金	－
授産（小口）	57,484	未払金	4,060,573
預金	31,843,053	未払消費税	928,854
三井住友銀行	332,877	仮受金	－
多摩信用金庫	26,119,211	その他の流動負債	571,000
JA	5,390,965	【固定負債】	14,949,500
		設備資金借入金	6,000,000
未収金	34,266,646	長期運営資金借入金	8,000,000
立替金	－	退職給与引当金	949,500
仮払金	－		
その他流動資産	5,000	その他の固定負債	－
【固定資産】	249,296,959	負債の部合計	20,510,399
基本財産	226,664,428	【純資産の部】	
建物	85,839,702	基本金	88,995,466
土地	140,824,726	1号基本金	88,530,029
その他の固定資産	22,632,531	2号基本金	－
建物	－	3号基本金	465,437
構築物	－	4号基本金	－
機械及び装置	331,165	国庫補助金等特別積立金	130,870,658
車輌運搬具	－	その他の積立金	15,000,003
器具及び備品	1,454,756	次期繰越活動収支差額	60,434,138
土地	－	次期繰越活動収支差額	60,434,138
権利	77,984	（うち当期活動収支差額）	9,945,652
修繕積立預金	7,000,001		
備品等購入積立預金	3,000,001		
工賃変動積立預金	357,514		
設備等整備積立預金	6,833,038		
その他の固定資産	3,578,072	純資産の部合計	295,300,265
資産の部合計	315,810,664	負債及び純資産の部合計	315,810,664

＊脚注　1 減価償却費の累計　90,985,549

（平成 25 年度　減価償却費　4,259,074）

2 担保に供されている資産の種類及び金額

1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）2014 年 9 月 25 日発行 SSKP 通巻 5830 号

種類	金額
基本財産　土地	¥109,298,600

財　産　目　録

平成 26 年 3 月 31 日現在

第 6 号様式（単位：円）

資産・負債の内訳			金額
Ⅰ　資産の部			
【流動資産】	①現金	施設・授産	399,006
	②普通預金	三井住友銀行	332,877
		多摩信用金庫	26,119,211
		東京みどり（JA）	5,390,965
		普通預金小計	31,843,053
	②未収金	医療連携事業（本部）	4,814,547
		ジョブコーチ（2・3月分）（本部）	686,100
		計画相談作成費（なびい）	352,600
		訓練等給付（2・3月分）（ピアス）	16,280,809
		国立市サービス推進費（ピアス）	10,429,000
		配達売上	678,670
		高齢者配食	79,820
		清掃	195,100
		立川家賃補助	750,000
		未収金小計	34,266,646
	④立替金	立替金小計	－
	⑤仮払金	仮払金小計	－
	⑤その他流動資産	生協会員会費	5,000
	流動資産合計		66,513,705
【固定資産】	①基本財産	建物　所在　東京都国立市富士見台1丁目17番4	77,168,873
		建物　所在　東京都国立市字大字谷保御経図塚4999-3及び5001-3	8,670,829
		建物合計	85,839,702
		土地　所在　東京都国立市富士見台1丁目17番4	109,298,600
		土地　所在　東京都国立市字大字谷保御経図塚4999-3及び5001-3	31,526,126
		土地合計	140,824,726
		基本財産合計	226,664,428
	②その他固定資産	機械及び装置	331,165
		器具及び備品	1,454,756
		権利　電話施設設置負担金	77,984
		修繕積立預金	7,000,001
		備品等購入積立預金	3,000,001
		工賃変動積立預金	357,514
		設備整備積立預金	6,833,038
		その他固定資産	3,578,072
		就労移行支援事業所賃借保証金	2,000,000
		共済会退職掛金	949,500
		賃貸保証金	628,572
		その他固定資産合計	22,632,531
	固定資産合計		249,296,959
資産合計			315,810,664
Ⅱ　負債の部			
【流動負債】	①未払金	職員給与未払金	2,272,847
		当期材料仕入高未払金	714,013
		工賃未払金	803,133
		交通費未払金	270,580
		未払金小計	4,060,573
	②未払消費税		928,854
	③委託費預り金	産業労働局　返還分預金利子	472
	③その他流動負債	授産職員給与引当金	571,000
	流動負債合計		5,560,899
【固定負債】	①設備資金借入金	東京都福祉保健財団	6,000,000
	②長期運営借入金	東京都福祉保健財団	8,000,000
	③その他固定負債	共済会退職給与引当金	949,500
	固定負債合計		14,949,500
負債合計			20,510,399
差引純資産			295,300,265

事業活動収支計算書

平成 26 年 3 月 31 日　現在

法人合算　　（単位：円）

		科目	本年度決算	合算会計 前年度決算	合算会計 増減
就労支援事業活動収支の部	収入	061 就労支援事業収入	22,847,162	21,303,662	1,543,500
		01 配食事業収入	16,649,444	15,184,215	1,465,229
		02 喫茶事業収入	3,376,530	3,457,660	△ 81,130
		03 清掃事業収入	2,617,890	2,036,810	581,080
		04 事務事業収入	203,298	624,977	△ 421,679
		就労支援事業活動収入計(1)	22,847,162	21,303,662	1,543,500
	支出	021 就労支援事業支出	25,530,055	22,936,346	2,593,709
		01 配食事業支出	25,443,118	22,669,656	2,773,462
		02 喫茶事業支出	48,686	124,313	△ 75,627
		03 清掃事業支出	38,251	104,352	△ 66,101
		04 事務事業支出	0	38,025	△ 38,025
		就労支援事業活動支出計(2)	25,530,055	22,936,346	2,593,709
	就労支援事業活動収支差額(3)=(1)−(2)		△ 2,682,893	△ 1,632,684	△ 1,050,209
福祉事業活動収支の部	収入	063 運営費収入	31,158,000	31,158,000	0
		01 運営費収入	31,158,000	31,158,000	0
		065 自立支援費収入	84,926,245	88,610,309	△ 3,684,064
		02 訓練等給付費収入	83,695,139	85,288,869	△ 1,593,730
		04 利用者負担金収入	801,668	947,440	△ 145,772
		05 サービス利用計画作成費収入	429,438	0	429,438
		06 障害者自立支援対策臨時特例交付金収入	0	2,374,000	△ 2,374,000
		066 利用料収入	366,170	365,570	600
		01 利用料収入	366,170	365,570	600
		067 その他の事業収入	10,429,000	10,719,000	△ 290,000
		01 その他の事業収入	10,429,000	10,719,000	△ 290,000
		069 受託事業収入	41,422,747	32,316,200	9,106,547
		01 受託事業収入	41,422,747	32,316,200	9,106,547
		070 雇用助成金収入	6,728,200	7,198,970	△ 470,770
		01 雇用助成金収入	6,728,200	7,198,970	△ 470,770
		071 その他の助成金収入	1,953,000	1,968,000	△ 15,000
		01 その他の助成金収入	1,953,000	1,968,000	△ 15,000
		072 寄付金収入	671,700	1,241,900	△ 570,200

		科目	本年度決算	合算会計 前年度決算	合算会計 増減
福祉事業活動収支の部	収入	01 寄付金収入	671,700	1,241,900	△ 570,200
		073 雑収入	1,517,111	1,402,484	114,627
		01 雑収入	1,493,211	1,361,475	131,736
		02 雑収入(5%課税)	23,900	41,009	△ 17,109
		福祉事業活動収入計(4)	179,172,173	174,980,433	4,191,740
	支出	022 人件費支出	122,902,765	120,063,713	2,839,052
		02 給与	53,695,440	55,213,460	△ 1,518,020
		03 職員諸手当	30,267,741	29,492,532	775,209
		04 非常勤職員給与	22,852,174	19,355,268	3,496,906
		07 法定福利費	16,038,408	15,543,453	494,955
		08 報酬	49,002	459,000	△ 409,998
		023 事務費支出	20,918,166	24,041,694	△ 3,123,528
		01 福利厚生費	1,328,215	1,367,981	△ 39,766
		04 旅費交通費	730,510	648,919	81,591
		05 研修費	342,407	182,760	159,647
		06 消耗品費	1,283,101	1,320,190	△ 37,089
		07 印刷製本費	1,087,911	671,417	416,494
		08 水道光熱費	3,492,226	3,229,401	262,825
		09 燃料費	297,444	262,204	35,240
		10 修繕費	918,245	3,445,674	△ 2,527,429
		11 通信運搬費	1,506,878	1,314,945	191,933
		13 会議費	203,500	372,000	△ 168,500
		14 広報費	7,000	0	7,000
		15 業務委託費	1,008,901	1,249,874	△ 240,973
		16 手数料	1,445,245	926,275	518,970
		18 使用料及び賃借料	6,316,229	8,131,894	△ 1,815,665
		19 租税公課	928,854	781,827	147,027
		20 雑費	21,500	136,333	△ 114,833
		024 事業費支出	21,193,131	18,161,397	3,031,734
		01 訓練指導費	1,870,455	1,628,983	241,472
		03 葬祭費	119,329	137,025	△ 17,696
		04 備品購入費	1,104,473	3,162,433	△ 2,057,960
		05 健康管理費	268,871	181,023	87,848
		06 保険加入費	563,300	665,853	△ 102,553
		07 雇用助成金支出	9,533,897	5,894,987	3,638,910

		科目	本年度決算	合算会計 前年度決算	合算会計 増減
福祉事業活動収支の部	支出	09 その他の事業支出	276,280	292,360	△ 16,080
		10 利用者交通費	3,398,950	3,235,200	163,750
		11 利用者給食費	2,707,500	2,950,500	△ 243,000
		12 雑費	1,350,076	13,033	1,337,043
		025 減価償却費	4,259,074	4,305,511	△ 46,437
		01 減価償却費	4,259,074	4,305,511	△ 46,437
		027 引当金繰入	165,600	0	165,600
		01 退職給与引当金繰入	165,600	0	165,600
		福祉事業活動支出計(5)	169,438,736	166,572,315	2,866,421
	福祉事業活動収支差額(6)=(4)−(5)		9,733,437	8,408,118	1,325,319
事業活動外収支の部	収入	079 会計単位間繰入金収入	24,000,000	2,755,075	21,244,925
		02 就労支援事業会計繰入金収入	24,000,000	0	24,000,000
		03 公益事業会計繰入金収入	0	2,755,075	△ 2,755,075
		080 経理区分間繰入金収入	5,000,000	7,168,360	△ 2,168,360
		01 経理区分間繰入金収入	5,000,000	7,168,360	△ 2,168,360
		事業活動外収入計(7)	29,000,000	9,923,435	19,076,565
	支出	029 会計単位間繰入金支出	24,000,000	2,755,075	21,244,925
		01 社会福祉事業会計繰入金支出	24,000,000	0	24,000,000
		03 公益事業会計繰入金支出	0	2,755,075	△ 2,755,075
		030 経理区分間繰入金支出	5,000,000	7,168,360	△ 2,168,360
		01 経理区分間繰入金支出	5,000,000	7,168,360	△ 2,168,360
		事業活動外支出計(8)	29,000,000	9,923,435	19,076,565
	事業活動外収支差額(9)=(7)−(8)		0	0	0
経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)			7,050,544	6,775,434	275,110
特別収支の部	収入	086 国庫補助金等特別積立金取崩額	2,496,308	2,895,108	△ 398,800
		01 国庫補助金等特別積立金取崩額	2,496,308	2,895,108	△ 398,800
		特別収入計(11)	2,496,308	2,895,108	△ 398,800
	支出	特別支出計(12)	0	0	0
	特別収支差額(13)=(11)−(12)		2,496,308	2,895,108	△ 398,800
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)			9,546,852	9,670,542	△ 123,690

	科目	本年度決算	合算会計 前年度決算	合算会計 増減
繰越活動収支差額の部	前期末繰越活動収支差額(15)	53,488,486	55,817,947	△ 2,329,461
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	63,035,338	65,488,489	△ 2,453,151
	038 その他の積立金積立額(20)	3,000,000	3	2,999,997
	02 修繕積立金積立額	1,000,000	1	999,999
	03 備品等購入積立金積立額	1,000,000	1	999,999
	07 設備等整備積立金積立額	1,000,000	1	999,999
	次期繰越活動収支差額 (21)=(16)+(17)−(18)+(19)−(20)	60,035,338	65,488,486	△ 5,453,148

お詫び

賛助会通信の前回発行分におきまして、２６年度の賛助会費振込のお願いと払い込み用紙を同封させていただきましたが、そちらにて口座番号のお知らせが抜けておりましたことを、深くお詫び申し上げます。こちらの不手際にも関わらずお問い合わせいただき、また振込をしていただいた皆様には多大なる感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

また、賛助会費払い込みのゆうちょ銀行口座番号は下記になります。

口座名義　（社福）多摩棕櫚亭協会賛助会　00110-2-425269

ご迷惑おかけいたしまして大変申し訳ありませんでした。何卒宜しくお願い致します。

棕櫚亭Ｉ・なびぃの活動

棕櫚亭Ｉは、９月はバーベキュー大会、１０月はふれあいスポーツの集い（国立市）、１１月は市民祭の出店とバレーボール大会と、秋らしい活動が目白押しです。

一方、なびぃでは、恒例の和食の会やヨガ教室、お楽しみ会・スポーツ・デイサービスなどともりだくさん。市民祭にはＩと共同で出店予定です！詳細はなびぃ通信にてご確認ください。

その他、最新情報につきましては、棕櫚亭協会のホームページ （http://shuro.jp/）をご覧ください。

【編集】国立市富士見台１−17−4 ピアス内
はれのちくもり編集委員会　Tel　042-575-5911
【発行】特定非営利活動法人　障害者団体定期刊行物協会
〒157-0073　世田谷区砧 6−26−21
Tel　03-3416-1698
【定価】100 円